

福祉

福祉が
気になる
あなたへ

まるわかり

BOOK

Japan College of Social Work



ソーシャル
ワーカー
仕事図鑑

日本社会事業大学

Strong Points



福祉のリーダーを養成する

日本社会事業大学

社会福祉学部

[福祉計画学科／福祉援助学科]

ソーシャルワーカー仕事図鑑

近年は、高齢者の自立生活への支援が重要視されています。日常生活の相談や訪問、必要に応じた介護提供などを通して、高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくりを実現します。また現在は、介助提供がでるソーシャルワーカーとして、介護福祉士の需要が高まっています。

主な職種

- 高齢者福祉施設や障がい児・者施設などの生活相談員(ケースワーカー)
- 高等学校福祉科教員
- 介護支援専門員

この分野の主な就職先

- グループホーム
- デイケアセンター
- 特別養護老人ホーム
- 福祉事務所
- 市区町村役所

高齢者福祉分野

- 日常生活の相談に乗り、適切な支援を提供
- 老老介護となっている方の生活を援助
- 独り暮らしの方が地域と交わる機会をつくる
- 年金・医療・介護など社会保障制度の紹介



障がいのある方に、福祉サービスや施設利用についての情報提供を行うほか、技術取得のアドバイスなどを含めて、各自のニーズに合った就業をサポートします。支援に必要な「法」や「政策」など、基盤となる社会制度づくりで、障がい者の住みよいまちづくりを目指します。

主な職種

- 医療ソーシャルワーカー
- 精神科ソーシャルワーカー
- 生活相談員(ケースワーカー)
- 高等学校福祉科教員

この分野の主な就職先

- 市区町村役所
- 福祉事務所
- 障がい児・者施設
- 精神保健福祉センター
- 病院
- リハビリ施設
- 特別支援学校教員

障がい者福祉分野

- 生活上の相談に乗り、的確に支援する
- 障害年金や福祉サービスに関する情報を提供
- 支援に必要な「法」「政策」をつくる



両親や学校、関係機関など周りの環境に働きかけ、いじめや不登校の解決を目指します。また、家庭の事情で家族と暮らせなくなった子どもの生活支援や、離別や家庭内暴力で生活の基盤を失った母子の保護、子育てに悩む親のサポートと、ほかにも幅広い活躍のフィールドがあります。

主な職種

- スクールソーシャルワーカー
- 母子指導員
- 児童指導員
- 児童福祉司
- 保育士
- 特別支援学校教員

この分野の主な就職先

- 教育機関
- 保育所
- 児童養護施設
- 児童相談所
- 母子生活支援施設
- 特別支援学校
- 家庭裁判所

子ども・家庭福祉分野

- いじめ・不登校の問題を探り解決に導く
- 虐待やDVのある家庭環境の改善に努める
- 子育てに悩む親の相談に乗りサポートする
- 親や学校など周囲の環境にも働きかけ、子どもとの関係を改善する



入院生活を送る患者の方の中には、入院費の問題や退院後の社会復帰など、さまざまな悩みを抱える方がいます。こうした相談に応じて、保障や福祉サービスなどの情報を提供し、家族や医療従事者と連携をはかりながら、個々に合ったケアで退院後の生活まで支援します。

主な職種

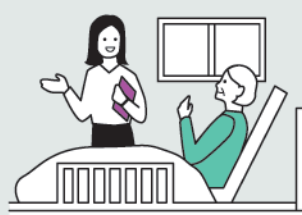
- 生活相談員(ケースワーカー)
- 医療ソーシャルワーカー
- 精神科ソーシャルワーカー

この分野の主な就職先

- 病院(医療福祉相談室など)
- リハビリ施設
- 地域の相談機関

医療福祉分野

- チーム医療の一員として連携し、患者を支える
- 医療費の相談に乗り、保険などの情報を提供
- 今後のより良い生活を患者や家族と共に考え支援する



ソーシャル ワーカーとは

社会福祉の専門家のこと。“社会福祉士”という資格を持って、悩みや困難を抱えている人を支援したり、その人の周囲の環境にも働きかけたりするのが主な仕事。これからの福祉に必要とされる“ソーシャルワーカーの仕事”をご紹介します。

低所得者福祉分野



- 母子家庭への福祉サービスや自立・就労の支援を行う
- ホームレスの方が生活を立て直す具体策を考える
- 生活保護受給者の経済的な自立を支援する

経済的に困窮している方や、「ひきこもり」など社会と隔絶された環境にある方の生活を立て直すため、相談にのり、具体的な解決策を探ります。法制度や福祉サービスのアドバイス、経済的な自立へ導く支援はもとより、当事者の気持ちに寄り添ったケアで、新たな生活の実現へと導きます。

主な職種

- 公務員
- ボランティア・コーディネーター
- 地域包括・在宅介護支援センター職員
- 高等学校福祉科教員

この分野の主な就職先

- 福祉事務所
- 市区町村役所
- 社会福祉協議会
- NPO団体

地域福祉分野



- 地域の人々をつなぐコミュニティをつくる
- ボランティア活動を推進、福祉への関心を促す
- バリアフリーのまちづくりに努める
- 大きな災害が起こったときの支援のあり方を計画する

地域に必要なサービスの考案や、福祉に携わる方々のネットワークづくりなどで、だれもが暮らしやすいまちづくりを目指します。ボランティア活動の推進やコミュニティの育成、ユニバーサルデザインの普及など、身近な支援を通して、地域住民に福祉への関心を促すことも大切な要素です。

主な職種

- 公務員
- ボランティア・コーディネーター
- 福祉関連団体・企業の専門職
- 高等学校福祉科教員

この分野の主な就職先

- 行政機関
- 社会福祉協議会
- 市区町村役所
- NPO団体
- 福祉関連団体・企業

福祉施設の管理・運営



- 福祉サービスについて相談やアドバイスを行う
- 利用者にも働く人にも快適な施設環境をつくる
- 生活の向上をめざし理想をもって施設を運営

健康や経済上の理由から、生活に支援を必要とするの方のための福祉施設の運営を担います。利用者やその家族の満足はもちろん、施設スタッフにとっても働きやすい環境やシステムを考え、企画立案を行います。予算計画、サービス向上のための研修・教育なども含めて、よりよい施設の実現に努めます。

主な職種

- 公務員(国・地方自治体)
- 福祉関連団体・企業の専門職
- 一般企業の福祉担当者

この分野の主な就職先

- 行政機関
- 公立施設
- 福祉関係団体・企業
- 社会福祉協議会
- 一般企業

福祉制度の計画・実施



- 今の社会事情に応じた社会保障制度をつくる
- 生活に困難を抱える人の自立を支援する
- 安心して暮らせる地域コミュニティを育てる

高齢者や児童、障がいのある方、経済的困難を抱える人などへの具体的な福祉サービス、またすべての人々が安心して暮らせる社会を支えるための制度をつくりまします。今日の社会・経済の状況、福祉課題やニーズを的確にとらえ、世の中の変化に対応したさまざまなサービスを計画し、実行していきます。

主な職種

- 公務員(国・地方自治体)
- 社会福祉協議会職員

この分野の主な就職先

- 行政機関
- 公立施設
- 社会福祉協議会

歴史 History

日本で唯一、 政府の委託により 運営している大学

▶ 詳しくは大学案内 P3 へ!



1946年、福祉専門職養成の ために開校

GHQが戦後改革を進める中、同年公布された日本国憲法25条(生存権)の基本理念を踏まえ、生活保護法などの新しい社会福祉制度が専門的訓練を受けた人材によって運営されることが求められました。そのため厚生労働省(旧・厚生省)の委託を受け、日本初の福祉専門校として開校したのが、本学の前身となる日本社会事業学校です。

日本で唯一の厚生労働省委託大学

日本社会事業大学は、厚生労働省の委託を受けて指導的福祉従事者の養成を行っている日本で唯一の大学です。福祉系大学のモデル的役割を果たす存在として、未来を見据えた社会福祉教育の拠点となっています。

1946年
(昭和21年)

国民の生活向上施策を受け
厚生労働省(旧厚生省)の委託により、

**日本初の社会福祉の
専門教育機関**となる

本学の前身、日本社会事業学校が開校
日本社会事業大学が誕生

1958年
(昭和33年)

1989年
(平成元年)

東京都清瀬市へ移転。

厚生労働省の委託による

福祉系大学のモデル校
となる



2004年
(平成16年)

日本で初めての**福祉専門職大学院**として
福祉マネジメント研究科を設置

2016年
(平成28年)

創立70周年を迎える

2018年
(平成30年)

学長室設置

2026年
(令和8年)

日本社会事業大学
創立80周年

教育 Education

一人ひとりを
大切にする学びの場

自ら考え 発信する力を養う 少人数教育

▶ 詳しくは大学案内 P7 へ!

1学年約200人

少人数教育

3つのメリット

1. 学生と教職員との距離が近い
2. きめ細やかな指導が受けられる
3. 実践的スキルを高められる

日本社会事業大学の



学 費

Tuition fees

手厚い学びへの支援

国公立大学並の教育費負担

詳しくは大学案内P61へ!

学 費

政府からの委託大学だからこそ
学生の負担を最小限に

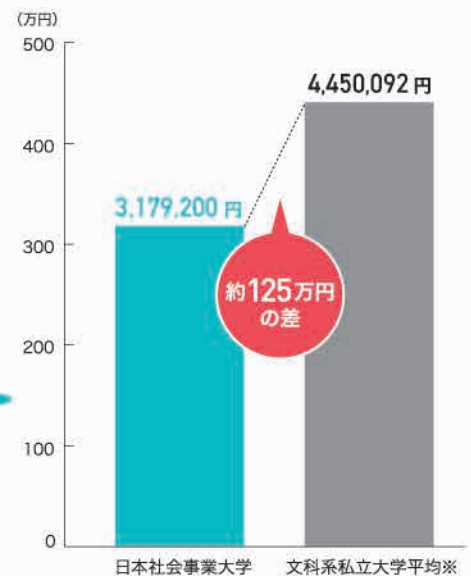
本学は福祉の専門教育機関として、「指導的社会福祉従事者(福祉のリーダー)の養成」を目的に政府より委託を受けて設置された大学です。入学金や授業料は国立大学の標準額相当で、各種奨学金も充実しているため、学生の経済的負担が大きく軽減されます。

他の私立大学と比べると、その差は約125万円

4年間にかかる学費は大学により異なります。本学は他の私立大学と比べると約125万円も軽減可能となるため、経済的理由から大学進学をあきらめていた学生も多く受入。各種奨学金などを活用すれば、さらに安心して勉学に励むことができます。

在学期間(4年間)納付金総額の比較

※「学生納付金調査」より(日本私立大学団体連合会/2022年6月)



思考力や価値観に磨きがかかる

各学年に少人数制クラスの科目を配置し、きめ細かな教育・指導体制を実現。また1年次から4年次まで、各学年で演習形式の学習機会を設け、少人数教育に多くの時間を割いています。実習でも、個別教育を重視したカリキュラムが組まれ、すべての学生との個別相談によって、一人ひとりの関心や問題意識にあった自習先の決定や指導を行います。本学は、少人数制のため自分の意見を発言する機会がたくさんあります。自然と学びを深めることができ、手厚い就職支援を得られることも魅力です。

密なコミュニケーションで 研究を究める

少人数・個別教育を重視した本学では、演習(ゼミナール)も充実。1年次には基礎的な学習から福祉専門職への導入として「教養基礎演習」を、2・3年次には援助に必要な基礎的な技術の演習や実際の事例の検討を行う「ソーシャルワーク演習」を展開。そして、3・4年次には、テーマに応じて教員がより専門的な指導を行い、個別指導へ進む「専門演習」「卒業研究」が必要となっています。また、「e-ラーニング・ポートフォリオ」を用いて担当教員と密に連絡を取りながら学習を進めます。フィールドワーク、ディスカッションを交えながらの研究により、幅広い考え方や価値観、コミュニケーションスキルを身につけられます。



Strong Points

●初年度納付金合計

全納 **1,031,800円**

分納
前期分 **763,900円**
後期分 **267,900円**

●在学期間(4年間)納付金総額

3,179,200円

社会福祉学部

	費目	1年次	2年次	3年次	4年次	備考
学費など	入学金	282,000	-	-	-	入学時のみ
	授業料(全納)	535,800	535,800	535,800	535,800	
	(分納×2)	267,900	267,900	267,900	267,900	
	教育充実費	200,000	180,000	180,000	180,000	
	諸会費	14,000	-	-	-	入学時のみ
合計(全納)		1,031,800	715,800	715,800	715,800	
合計(分納)	前期分	763,900	447,900	447,900	447,900	
	後期分	267,900	267,900	267,900	267,900	

奨学金制度

● 本学独自の奨学金制度

障害学生奨学金給付制度

基準	種別	金額	返還	募集
身体などの障がい起因して、修学上特別な経済的支出を必要とする学生(ノートテイク等経費も含む)	給付	年間教育充実費相当額を上限とする	返還義務なし	1月

日本社会事業大学外国人留学生授業料減免制度

留学生を対象に年間授業料の30%を減免する制度です。応募者の中から審査により決定しますので、応募者全員が減免対象になるとは限りません。減免援助金の支払方法については、後期授業料から減免援助金額を差し引くことにより行います。

● 国による高等教育修学支援新制度

日本社会事業大学は、住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯を対象として、国が実施している「高等教育の修学支援新制度」(授業料減免・給付型奨学金)の対象機関となっています。

文部科学省「高等教育の修学支援新制度」

修学支援新制度の概要についてはこちらからご覧ください。



日本学生支援機構「給付奨学金」

給付奨学金の概要はこちらからご覧ください。



● その他の奨学金

【実績のある地方公共団体及び民間団体の奨学金制度】

東京都介護福祉士等修学資金／千葉県介護福祉士等修学資金／茨城県介護福祉士等修学資金／埼玉県介護福祉士等修学資金／長野県教育委員会奨学金／神奈川県介護福祉士等修学資金／朝日奨学金／土佐育英協会／石川県育英資金／栃木県社会福祉士及び介護福祉士修学資金／宮崎県育英資金／公益信託青木均一記念介護福祉士奨学金／交通遺児育英会奨学金／公益財団法人ヤマト福祉財団奨学金／公益財団法人鉄道弘済会奨学金／三菱商事復興支援財団学生支援奨学金／あしなが育英会奨学金／愛恵福祉支援財団ベイン記念奨学金／津久井醫六記念財団奨学金／篠原欣子記念財団奨学金ほか



資格
Qualification

夢を叶える資格取得支援

万全の試験対策で高い現役合格率

卒業と同時に全員が社会福祉士の国家試験受験資格を得られます。

また、全員が社会福祉士国家試験を受験するように取り組んでいます。

社会福祉士国家試験
現役合格率

日本社会事業大学

65.8%

※全国平均合格率44.2%

精神保健福祉士国家試験
現役合格率

日本社会事業大学

78.9%

※全国平均合格率71.1%

介護福祉士国家試験
現役合格率

日本社会事業大学

100%

※全国平均合格率84.3%

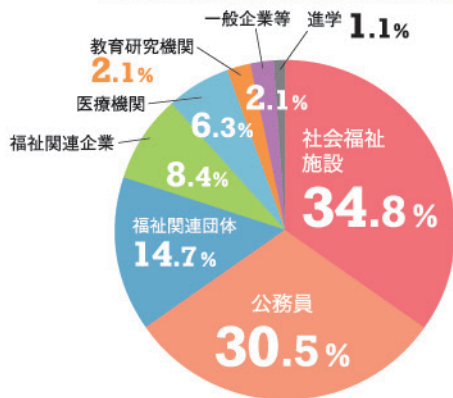


就職 Employment

一人ひとりに合った就職支援で 9割が社会福祉分野へ就職

詳しくは大学案内 P17へ！

日本社会事業大学進路内定者内訳



約9割の学生が社会福祉分野へ就職・進学します。同じ志を持った仲間とともに勉学に励むことができ、福祉分野で活躍している先輩が多いことも、本学で学ぶメリットです。

就職率
94.5%

(2023年3月31日現在)

はじめの一步から 具体的な対策まで

本学には全国の社会福祉施設や福祉関係団体からたくさんの求人票が集まります。また公務員採用試験の対策にも力を入れているため、多くの卒業生が**福祉現場の第一線**や**地方自治体などの福祉担当職**として活躍しています。学生一人ひとりの希望・適性を考慮し、また社会福祉分野の動向なども見すえながら進路先で十分力を発揮できるよう、きめ細かい個別指導をしています。

就職支援サポートプログラム

1. 就職ガイダンス

各社会福祉分野で活躍する卒業生らを講師として招き、ガイダンスを実施。就職活動に役立つ知識、ビジネスマナーや履歴書の書き方に関する勉強会、就職に関する基礎能力講座も開催。1年次から参加が可能です。

3. 法人合同就職説明会

人事担当者を交えての法人合同就職説明会を学内で開催。会社概要説明や個別相談が行われます。質疑応答のほか場合によっては面接も。4年次生だけでなく、すべての学生が参加可能。

2. OB・OG紹介

社会福祉のさまざまな現場でリーダーとして活躍する多くの卒業生を紹介。依頼主の学生の希望に合う卒業生に打診をして、学生と卒業生間でスムーズにアポイントメントを取り合えるよう橋渡しを行っています。

4. 個別面談の実施

学生支援課では、きめ細かな就職相談を行っています。自分を正しく分析し、本当にやりたいことを見つけ、目標を持つことで学習意欲もアップします。自分の能力適性に合った就職活動ができるようサポートします。

詳しくは大学案内 P15へ！

※令和4年度実績

活躍の場を さらに広げる資格にチャレンジ

精神保健福祉士国家試験受験資格、介護福祉士国家試験受験資格、保育士の取得もめざせます。また新しく認定されたスクールソーシャルワーク教育課程、特別支援学校教員養成課程などの科目群も用意。現代のニーズに対応した専門家を養成します。

取得できる資格

【全員が取得できる】

社会福祉士国家試験受験資格

【福祉計画学科・福祉援助学科 両学科で取得できる】

精神保健福祉士国家試験受験資格／高等学校教諭一種免許状(福祉)／特別支援学校教諭一種免許状(聴覚障害者)／認定スクールソーシャルワーク(教育課程指定科目)／社会福祉主事(任用資格)／身体障害者福祉司(任用資格)／知的障害者福祉司(任用資格)／児童指導員(任用資格)

【福祉援助学科のみ取得できる】

介護福祉士国家試験受験資格／保育士／児童ソーシャルワーク課程(修了認定)

※上記の他、検討中の任用資格もあります。

卒業生の声

“ソーシャルワーカー”として働く先輩に聞きました。



子どもとご家族に
誠実に向き合い、信頼関係を築く。

菅原 香南 さん

社会福祉法人旭児童ホーム 川和児童ホーム 勤務
2022年 福祉援助学科 子ども・家庭福祉コース卒業

【取得している資格】社会福祉士

神奈川横浜にある川和児童ホームという児童養護施設にて、複雑な事情や困難を抱えた子どもたちを預かり、それぞれに必要な支援を行っています。家庭支援専門相談員である私は、児童相談所などの関係機関と連携しながら、各種の連絡調整や相談対応をしています。子どもにとってもご家族にとっても、お互いが安心して幸せに過ごせるように何をすべきなのか。簡単に答えは出ませんが、子どもやそのご家族に誠実に向き合いながら、日々仕事に励んでいます。

温かいホームづくりに貢献できるよう、これからも、一人ひとりの子どもを親身になって支え、その成長を優しく後押ししていきたいです。



教員とソーシャルワーカー、
2つの意識をもって生徒を支える。

荻野 雄飛 さん

(学校法人)大東学園高等学校 勤務
2015年 福祉援助学科 子ども・家庭福祉コース卒業

【取得している資格】社会福祉士、高等学校福祉科教員免許

高等学校の教員として勤務しています。私は福祉科の授業に加え、1年生全員が対象の総合科目「性と生」を担当しています。

もともと、教員や心理カウンセラーのように、思春期の子どもの関わる仕事をしたいと考えていました。高校の先生から、社会福祉の視点に立って問題を抱える児童を支援する「スクールソーシャルワーカー(SSW)」の存在を教えてもらい、ソーシャルワーカー養成で定評のある日本社会事業大学への進学を決めました。

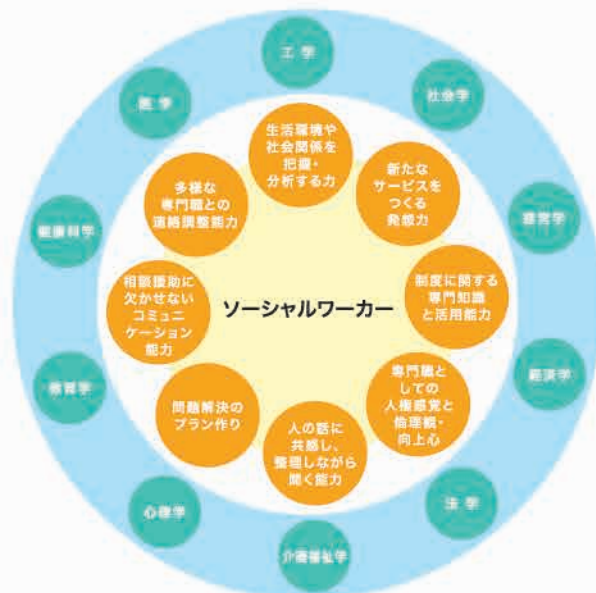
大学で得た学びや経験全てが今の仕事のベースになっています。特に先生方や友人、様々なバックグラウンドを持つ人々との出会いが、授業づくりだけでなく、一人ひとりの生徒を理解する力として活かされていると実感しています。

ソーシャルワーカーになるためのスキル

ソーシャルワーカーには、相談援助に欠かせないコミュニケーション能力、問題解決の糸口を探るために必要な観察力、時として新たなサービスをつくる発想力など、様々な能力が求められます。そのためにも、福祉の専門的な知識はもちろん、幅広い分野の学びが必要です。

日本でソーシャルワーカーを目指すには「社会福祉士」、分野によっては「精神保健福祉士」を目指すのが一般的。日本社会事業大学では、**社会福祉士の受験資格を全学生が取得できるカリキュラム**になっています。

※本学においては、併せて精神保健福祉士を目指すこともできます。



日本社会事業大学

〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30
TEL.042-496-3000(代表) TEL.042-496-3080(入試広報課)
FAX.042-496-3081 <https://www.jcsw.ac.jp/>

入試情報をSNSでお届け

オープンキャンパスや入試日程などの入試情報をSNSで発信中!



「キーワード検索」で
「@jcsw_pr」を入力



「友だち追加」から
「ID検索」で「@jcsw」を入力